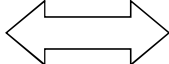


改革工程表2(年度別計画)

団体名 鹿島共同再資源化センター(株) 所管部局課名 県民生活環境部資源循環推進課

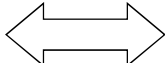
取り組むべき項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
安定的な経営体制の確立・施設維持管理の適正実施			
1 廃棄物処理量の維持	年間51,000t以上の受入量の確保		
	【48,991t】	【54,480t】	【52,938t】
2 経常利益の黒字化	経費縮減・計画的修繕の実施による経常利益の達成(黒字化)		
・経費の縮減 ・計画的な修繕や効率的な点検等による収益改善	【経常利益 30,589千円】 【繰越損失 847,200千円】	【経常利益 43,842千円】 【繰越損失 796,423千円】	【経常利益 9,556千円】 【繰越損失 2,139,873千円】
3 進行管理結果の公表	毎年度の進行管理結果を県議会に報告するとともに、県ホームページ等で公表		
	【H30.6月 県議会報告】 【H30.6月 県ホームページ公表】	【R1.6月 県議会報告】 【R1.6月 県ホームページ公表】	【R2.6月 県議会報告】 【R2.6月 県ホームページ公表】

※注  は改革期間及び推進事項を表示

改革工程表2(年度別計画)

団体名	鹿島共同再資源化センター(株)	所管部局課名	県民生活環境部資源循環推進課
-----	-----------------	--------	----------------

取り組むべき項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
<p>安定的な経営体制の確立・施設維持管理の適正実施</p> <p>1 廃棄物処理量の維持</p>	年間51,000t以上の受入量の確保		
<p>2 経常利益の黒字化</p> <p>・経費の縮減</p> <p>・計画的な修繕や効率的な点検等により、老朽化による突発故障を防止することで、受入量を確保し、収益を改善</p>	経費縮減・計画的修繕の実施による経常利益の達成(黒字化)		
<p>3 法人の今後のあり方の検討</p> <p>・鹿嶋市及び神栖市が一般廃棄物のRDF処理方式を見直し、新焼却施設整備を進めていることや、当センターも老朽化の問題を抱えていることから、法人の今後のあり方について、当法人及び主要株主間において検討を進める</p>	関係者間において法人のあり方を検討		
<p>4 進行管理結果の公表</p>	毎年度の進行管理結果を県議会に報告するとともに、県ホームページ等で公表		

※注  は改革期間及び推進事項を表示